

総合科目Ⅱ

東京大学 (後期) 1/1

<全体分析>

試験時間	120分	解答問題数	2題
------	------	-------	----

解答形式
全問記述式

分量・難易 (前年比較) 分量 (減少・**変化なし**・増加) 難易 (易化・**変化なし**・**難化**)

出題の特徴

数学的文章を読み取る力を見る問題や論証力を見る問題が出題されてきた。

その他トピックス

総合科目Ⅱは今回で最後になった。第2問Bは数学的文章の読解力がかなり必要な問題であった。第1問Bで旧課程的な内容の期待値が定義式と共に出題された。

<大問分析>

問題番号	出題分野・テーマ	範囲	コメント (設問内容・答案作成上のポイントなど)	難易度
第1問A	数列 二項定理 微分法	数学B 数学II 数学III	ローン資金の返済方法の比較。 漸化式をしっかりと解く。 比較が難しいので微分法を用いる。	標準
第1問B	確率 極限 数列	数学A 数学III 数学B	チケットを移動して同じ子供に渡ったら廃棄する問題。 何回も繰り返したときに必ず定常状態になることの証明がやや難しい。	やや難
第2問A	空間図形 ベクトル 式と証明	数学A 数学B 数学II	正八面体へ光を照射して、光が当たる面の数と影の作る多角形についての問題。 図形的直観力と論証力が必要。	難
第2問B	式と証明 集合と論理 不等式 数学的帰納法	数学II 数学I 数学I 数学B	数の組についての大小判定。 数学的文章を読み取る力が試される。	難

※難易度は5段階「難・やや難・標準・やや易・易」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

<学習対策>

数学的文章の読解力が必要な問題であった。

平成28年度入学者選抜から、現在の後期日程試験に替えて推薦入試を導入。